

2011年3月11日、あなたはどこにいましたか？

講演会 **原発避難は終わらない
— 私たちは今**

講演

「なぜ、避難者たちは沈黙するのか？—避難者罪悪感と避難者バッシング」
高橋 征仁 山口大学人文学部教授

「福島原発被害者の声を聞く～

国連人権理事会でのスピーチが意味するもの～」

森松 明希子さん 郡山市から大阪市へ避難
東日本大震災避難者の会サンドリ代表

2月17日 (日) 14:00～16:00

【会場】 山口県社会福祉会館 大ホール
山口市大手町9-6

駐車場に限りがあるため、できるだけ公共交通機関をご利用されるか、
お車に乗り合わせてご来場ください。

【定員】 150名 【資料代】 500円



2011年3月11日に発災した東日本大震災、その後の東京電力福島第一原子力発電所の過酷事故から8年の月日が経とうとしていますが、皆さん、ご存知ですか。今も原子力緊急事態宣言は発令中で原発事故は終わっていません。福島県だけではなく、広く東日本各地から遠く離れた山口県に避難してきた私たちは、今も避難元に戻れないでいます。昨年、避難してきた方もいらっしゃいます。原発避難もまだ終わっていないのです。

後援 朝日新聞山口総局 毎日新聞山口支局 読売新聞西部本社 山口新聞社 中国新聞防長本社
協賛 おいでませ山口ト定住支援ネットワーク 福島～山口いのちの会 いのち・未来うべ
関門保養プロジェクト・下関 Humming Bird (ハミングバード)



主催 山口県避難移住者の会 <http://hinan-yamaguchi.hatenablog.jp>

お問い合わせ/浅野 TEL (090) 2942-1364
メール nadia@ah.wakwak.com

この事業は赤い羽根共同募金の助成金を活用しています。